

2025年度 日本工学院八王子専門学校

スポーツ健康学科三年制 テニスコース

スポーツ用品論

対象	3年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	石川・柳田			実務 経験	有	職種	スポーツメーカー販売営業/Princeアドバイザリースタッフ				

授業概要

さまざまなスポーツ用品の特徴や特性を学びます。

到達目標

①スポーツ用品業界に関する基礎知識を身につけます。②各種スポーツ用品の特性や機能についての知識や経験を増やします。③スポーツ用品業界の現状を把握し、就職活動に活かします。

授業方法

スポーツ関連産業の中でも大きな位置を占める「スポーツ用品産業」について、各用品の現在のトレンドや課題・問題点、スポーツ用品として扱われる商品多様性やそれらの特徴を学びながら、スポーツ用品産業全般についての基本的な知識や理解を深めます。

成績評価方法

成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。

履修上の注意

各業界からの講師を招いて実施する講義となるため、実施日程に調整が入る可能性があります。また、外部施設を使用した授業を行うことがあるため、受講姿勢や施設使用のマナー・エチケットに注意します。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできません。

教科書教材

必要に応じて適選資料を配布します。

回数	授業計画
第1回	イントロダクション1：スポーツ用品産業の歩み、スポーツ用品市場の規模と推移について理解します。
第2回	イントロダクション2：業界構造と業界変化、販売職の現状と将来について理解します。
第3回	テニス用品(実習)：テニス用品を実際に使用して、道具の機能特性と取り扱い方法を体験します。

第4回	テニス用品(講義) : テニス用品に含まれる、ラケット、ボール、シューズ、ウェア、その他関連機材について理解します。
第5回	トレーニング機材(実習) : トレーニング機材を実際に使用して、道具の機能特性と取り扱い方法を体験します。
第6回	トレーニング機材(講義) : トレーニング機材に含まれる、フリーウエイト、ウェイトマシン、ファンクショナルエキップメント、その他関連機材について理解します。
第7回	ゴルフ用品(実習) : ゴルフ用品を実際に使用して、道具の機能特性と取り扱い方法を体験します。
第8回	ゴルフ用品(講義) : ゴルフ用品に含まれる、クラブ、ボール、シューズ、ウェア、その他関連機材について理解します。
第9回	ランニングシューズ(講義) : ランニングシューズの構造、機能、製造工程、種類、市場動向などについて理解します。
第10回	アウトドア用品(講義・実習) : アウトドア用品の構造、機能、取り扱い方法や就職先としての業界動向などについて理解します。
第11回	スポーツバイク(展示会見学) : スポーツバイクの大型展示会に参加し、最新のスポーツバイク業界の動向について理解します。
第12回	スポーツバイク(講義) : スポーツバイクの歴史や発展過程、構造、機能、取り扱い方法や最新の業界動向などについて理解します。
第13回	スキー用具(講義) : スキー用品に含まれる、スキー、ブーツ、ウェア、その他の関連機材の構造や機能について理解します。
第14回	スポーツ用品構造・流通 : スポーツ用品メーカーの歴史や役割、そして現在の業界動向について理解します。
第15回	授業総轄 : スポーツ用品業界全体の将来的展望や職業的可能性について理解します。